

# I 教育委員会の活動についての点検・評価

## 1 平成21年度教育委員会活動一覧

|           |             | 内 容 等   |
|-----------|-------------|---|
| 教育委員会議    | 定例会         | 12回（毎月1回）   |
|           | 臨時会         | 2回（11月、3月）  |
| 事務連絡調整会議  |             | 17回（定例会後及び適宜）   |
| 意見交換会・懇談会 | PTA役員       | 2回（7月、12月）大磯町立学校PTA連絡協議会役員との懇談会                                 |
|           | 地域住民<br>保護者 | 5回<br>大磯中学校「地域ふれあいの集い」（9/19）<br>国府中学校「地域フォーラム」（8/29・30, 9/5・12） |
| 訪問        | 幼稚園<br>保育園  | 3回（5月、8月、2月）  |
|           | 学校          | 5回（6月、9月、10月、11月、1月）  |
|           | 行事等         | 運動会（体育祭）、文化祭、授業（保育）参観<br>生涯学習関係事業、研究所関係事業、その他町の行事等              |
| その他の活動    |             | 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会<br>神奈川県市町村教育委員会連合会総会及び研修会              |

## 2 項目別活動状況

### (1)教育委員会議

平成21年度第1回定例会〔平成21年4月15日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                                    |
|------|---------|--|
| 付議事項 | 議案第1号   | 平成21年4月補正予算における教育委員会予算要求について           |
|      | 議案第2号   | 大磯町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する規程の一部を改正する規程について |
|      | 議案第3号   | 大磯町立学校職員服務規程の一部を改正する規程について             |
|      | 議案第4号   | 大磯町教育委員会教育委員の辞職の同意について                 |
|      | 議案第5号   | 大磯町教育委員会教育委員長職務代理者の指定について              |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 平成20年度大磯町立中学校生徒の進路状況について               |
|      | 報告事項第2号 | 平成21年度学級編制及び教職員の配置状況について               |
|      | 報告事項第3号 | 子育て応援特別手当申請事務状況について                    |
|      | 報告事項第4号 | 郷土資料館企画展について                           |
|      | 報告事項第5号 | 教育委員会訪問事業について                          |

平成21年度第2回定例会〔平成21年5月20日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                                |
|------|---------|------------------------------------|
| 付議事項 | 議案第6号   | 平成22年度大磯町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針について |
|      | 議案第7号   | 学校教育法施行細則の一部を改正する細則について            |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | (仮称)月京幼稚園新築工事概要について                |
|      | 報告事項第2号 | 国府中学校校舎耐震改修工事概要について                |

平成21年度第3回定例会〔平成21年6月17日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                   |
|------|---------|-----------------------|
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 平成21年度大磯町議会6月定例会について  |
|      | 報告事項第2号 | (仮称)子育て支援総合センター建設について |

平成21年度第4回定例会〔平成21年7月22日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                             |
|------|---------|---------------------------------|
| 付議事項 | 議案第8号   | 大磯町立中学校で使用する教科用図書の採択について        |
|      | 議案第9号   | 大磯町立小学校で使用する教科用図書の採択について        |
|      | 議案第10号  | 平成21年7月補正予算における教育委員会予算要求について    |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 郷土資料館企画展について ～「宮代周輔 植物コレクション展」～ |
|      | 報告事項第2号 | 文化財専門委員の委嘱について                  |
|      | 報告事項第3号 | 大磯町立幼稚園統合等検討委員会について             |

平成21年度第5回定例会〔平成21年8月19日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                      |
|------|---------|--------------------------|
| 付議事項 | 議案第11号  | 大磯町立学校教職員安全衛生管理規定の制定について |
|      | 議案第12号  | 大磯町郷土資料館の休館日の変更について      |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 平成20年度教育委員会所管決算見込みについて   |
|      | 報告事項第2号 | (仮称)子育て支援総合センター建設について    |
|      | 報告事項第3号 | 大磯町立幼稚園統合等検討委員会の報告について   |

平成21年度第6回定例会〔平成21年9月30日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                     |
|------|---------|-------------------------|
| 付議事項 | 議案第13号  | 大磯町教育委員会委員長の選挙について      |
|      | 議案第14号  | 大磯町教育委員会委員長職務代理者の指定について |
| 協議事項 | 協議事項第1号 | 社会教育施設の有料化等について         |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 大磯町議会9月定例会について          |
|      | 報告事項第2号 | 中学校部活動の夏の大会結果について       |
|      | 報告事項第3号 | 第56回おおいそ文化祭の開催について      |
|      | 報告事項第4号 | 伊藤博文没後100年記念事業について      |

平成21年度第7回定例会〔平成21年10月21日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                    |
|------|---------|------------------------|
| 付議事項 | 議案第15号  | 大磯町スポーツ振興審議会委員の任命について  |
| 協議事項 | 協議事項第1号 | 大磯町立幼稚園統合等検討委員会の意見について |

平成21年度第8回定例会〔平成21年11月18日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                                 |
|------|---------|-------------------------------------|
| 付議事項 | 議案第16号  | 平成21年12月補正予算における教育委員会予算要求について       |
|      | 議案第17号  | 大磯町立の中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例について    |
|      | 議案第18号  | 大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例について  |
|      | 議案第19号  | 大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例について |
|      | 議案第20号  | 大磯町生涯学習館条例の一部を改正する条例について            |
|      | 議案第21号  | 大磯町教育委員会表彰規程の一部を改正する規程について          |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 財産の取得について「小学校ほか地上デジタル放送対応テレビ購入」     |
|      | 報告事項第2号 | 図書館まつりの開催について                       |
|      | 報告事項第3号 | 第56回おおいそ文化祭の実施報告について                |
|      | 報告事項第4号 | インフルエンザの状況について                      |

平成21年度第1回臨時会〔平成21年11月24日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                        |
|------|---------|----------------------------|
| 付議事項 | 議案第22号  | 大磯町教育委員会の点検・評価について         |
| 協議事項 | 協議事項第1号 | 平成22年度教育委員会当初予算要求に係る協議について |

平成21年度第9回定例会〔平成21年12月16日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                           |
|------|---------|-------------------------------|
| 付議事項 | 議案第23号  | 大磯町立図書館の臨時休館について              |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 平成21年大磯町議会12月定例会について          |
|      | 報告事項第2号 | 平成20年度生徒指導上の諸問題の現状について        |
|      | 報告事項第3号 | 平成21年度大磯町成人式・新成人記念のつどいの開催について |
|      | 報告事項第4号 | 伊藤博文没後100年記念事業の実施報告について       |

平成21年度第10回定例会〔平成22年1月20日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                             |
|------|---------|---------------------------------|
| 付議事項 | 議案第24号  | 平成22年度当初予算における教育委員会予算要求について     |
| 協議事項 | 協議事項第1号 | 次世代育成支援地域行動計画(後期計画)【素案】について     |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 第8回図書館まつりの実施報告について              |
|      | 報告事項第2号 | 平成21年度大磯町成人式・新成人記念のつどいの実施報告について |

平成21年度第11回定例会〔平成22年2月17日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名  |
|------|---------|--|
| 付議事項 | 議案第25号  | 平成22年3月補正予算における教育委員会予算要求について                       |
|      | 議案第26号  | 大磯町横溝千鶴子記念子育て支援総合センター条例の制定について                     |
|      | 議案第27号  | 大磯町立の中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例について                   |
|      | 議案第28号  | 大磯町教育委員会表彰規程に基づく被表彰者の決定について                        |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 旧吉田茂邸再建基金募金協力事業／大磯町郷土資料館春季企画展「研師 人間国宝 永山光幹」の開催について |
|      | 報告事項第2号 | 財産の取得について  |

平成21年度第2回臨時会〔平成22年3月12日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                                     |
|------|---------|---|
| 付議事項 | 議案第29号  | 大磯町教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部を改正する規則について  |
|      | 議案第30号  | 大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則について  |
|      | 議案第31号  | 大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則について |
|      | 議案第32号  | 大磯町生涯学習館条例施行規則の一部を改正する規則について            |
| 協議事項 | 協議事項第1号 | 平成22年度教育委員会基本方針について                     |

平成21年度第12回定例会〔平成22年3月24日開催〕

| 事項   | 番号      | 案件名                              |
|------|---------|----------------------------------|
| 付議事項 | 議案第33号  | 平成22年度教育委員会基本方針について              |
|      | 議案第34号  | 中地区教科用図書採択協議会の設置について             |
|      | 議案第35号  | 大磯町立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について |
|      | 議案第36号  | 大磯町郷土資料館の休館日の変更について              |
|      | 議案第37号  | 県費負担教職員の任免に係る内申について              |
|      | 議案第38号  | 教育委員会事務局職員及び教育施設等の職員の人事異動について    |
| 報告事項 | 報告事項第1号 | 平成22年大磯町議会3月定例会について              |
|      | 報告事項第2号 | 大磯町次世代育成支援地域行動計画(後期計画)【案】について    |
|      | 報告事項第3号 | 大磯町立図書館の蔵書点検による休館について            |

## (2) 事務連絡調整会議

| 月 日                     | 内 容   |
|-------------------------|---|
| 4.15<br>第1回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 大磯町史ダイジェスト版について</li> <li>2 国府中学校校舎耐震改修工事概要について</li> <li>3 新月京幼稚園工事について</li> <li>4 (仮称) 子育て支援総合センター建設工事について</li> <li>5 教育委員会の決定事項に関し、在園児および住民に対する説明・報告を求める要望書について</li> </ol>  |
| 5.20<br>第2回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 おはなしボランティア入門講座実施計画について</li> <li>2 図書館の昼食スペースの開設について</li> <li>3 2009湘南国際マラソンについて</li> <li>4 (仮称) 子育て支援総合センター建設工事について</li> <li>5 中学校運動会の参加について</li> <li>6 小磯幼稚園訪問について</li> <li>7 小磯幼稚園統合についての保護者説明会の概要について</li> <li>8 新型インフルエンザの対応について</li> <li>9 国の平成21年度第1次補正予算に係る経済危機対策予算について</li> <li>10 中学校教科用図書採択について</li> <li>11 子育て支援特別手当申請事務状況について</li> <li>12 大磯町高等学校等就学支援補助金制度について</li> <li>13 議会への報告について (繰り越しの報告等)</li> </ol> |
| 5.29<br>第3回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中学校教科用図書について</li> <li>2 新型インフルエンザ流行に伴う修学旅行の基本的な考え方について</li> </ol>  |
| 6.17<br>第4回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成21年5・6月のウミガメの確認状況について</li> <li>2 大磯町立幼稚園統合等検討委員会作業部会の概要について</li> <li>3 中学校教科用図書について</li> <li>4 平成21年度大磯町立大磯中学校「聴講生の募集」の概要について</li> <li>5 補正予算について</li> <li>6 国府幼稚園耐震改修工事概要について</li> <li>7 平成21年度学校水泳実施計画について (大磯ロングビーチ)</li> <li>8 国府中学校訪問について</li> <li>9 教育委員会点検・評価について</li> <li>10 地域の方との話し合い (地域フォーラム) について</li> </ol>  |
| 7.2<br>第5回<br>事務連絡調整会議  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教科用図書採択関係勉強会</li> </ol>  |
| 7.22<br>第6回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新教育委員について</li> <li>2 国府保育園訪問について</li> <li>3 国府中学校地域フォーラム、大磯中学校「地域ふれあいの集い」について</li> <li>4 大磯町立学校教職員安全衛生管理規程 (案) について</li> <li>5 国の運用指針改定に伴う医療提供体制等の変更の概要について</li> <li>6 教育委員会点検・評価の提出について</li> <li>7 月京幼稚園プール開放について</li> <li>8 新月京幼稚園安全祈願祭について</li> <li>9 芝生の移植について</li> <li>10 鎌倉プリンスホテルより中古エレクトーン寄贈について</li> <li>11 旧吉田茂邸基金への協力について</li> <li>12 電子黒板デモンストレーションについて</li> </ol>   |

| 月 日                        | 内 容  |
|----------------------------|--|
| 8. 19<br>第7回<br>事務連絡調整会議   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 伊藤博文没後100年記念事業について</li> <li>2 ウミガメのその後の状況について</li> <li>3 教育委員会点検・評価について</li> <li>4 幼稚園及び小・中学校運動会・体育祭の参加について</li> <li>5 平成21年度教育委員会関係行事（9月から12月）について</li> </ol>  |
| 9. 30<br>第8回<br>事務連絡調整会議   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 町史ダイジェスト版刊行特別講座～大磯町の歴史に親しむ～実施計画について</li> <li>2 2009アカウミガメの記録</li> <li>3 郷土資料館出水事故について</li> <li>4 O I S Oチャレンジフェスティバル2009の開催について</li> <li>5 教育委員会点検・評価（内部評価）について</li> <li>6 新型インフルエンザの感染拡大防止について</li> <li>7 大磯湘南和太鼓ワークショップと公演について</li> <li>8 全国学力・学習状況調査について</li> <li>9 平成21年度大磯町総合防災訓練について</li> </ol> |
| 10. 5<br>第9回<br>事務連絡調整会議   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 作業部会の要望について</li> </ol>  |
| 10. 21<br>第10回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 12月補正予算について</li> <li>2 （仮称）子育て支援総合センター条例（案）等について</li> <li>3 新幼稚園名称募集応募用紙について</li> <li>4 学校施設開放の使用料について</li> <li>5 第1回外部評価委員会以降の経緯について</li> <li>6 私立幼稚園誘致に関するアンケート調査（案）について</li> <li>7 市町村教育委員会連合会研修会について</li> <li>8 市町村教育委員会連合会役員について</li> <li>9 大磯町立幼稚園統合等検討委員会と教育委員との懇談会について</li> </ol>             |
| 11. 18<br>第11回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 図書館コンピュータシステムの更新と工事について</li> <li>2 伊藤博文没後100年記念講演会について</li> <li>3 私立幼稚園誘致に関するアンケート調査状況について</li> <li>4 （仮称）大磯町子育て支援総合センター事業実施計画（案）について</li> <li>5 教育委員会点検・評価について</li> <li>6 全国学力・学習状況調査について</li> <li>7 第4次行政改革実施計画について</li> <li>8 牛乳パックの処理について</li> <li>9 磯P連との懇談会について</li> <li>10 人事について</li> </ol>   |
| 11. 24<br>第12回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成22年度教育委員会当初予算要求について</li> </ol>  |
| 12. 15<br>第13回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 予算要求について</li> <li>2 幼稚園の統合に係る条例改正について</li> </ol>  |
| 12. 16<br>第14回<br>事務連絡調整会議 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 大磯町立図書館の窓口業務委託について</li> <li>2 大磯町における全国学力・学習状況調査結果について</li> <li>3 「平成21年度大磯町教育委員会の点検・評価（平成20年度対象）」報告書について（提出）</li> <li>4 次世代行動計画について</li> <li>5 磯P連との懇談会の内容について</li> <li>6 人事について</li> </ol>  |

| 月 日                           | 内 容  |
|-------------------------------|--|
| 1. 20<br><br>第15回<br>事務連絡調整会議 | 1 町史ダイジェスト版刊行特別講座と映画会について<br>2 有隣堂への業務委託について<br>3 委託有隣堂の講座(白洲正子)について<br>4 郷土資料館企画展について<br>5 使用料の審議経過について<br>6 大磯一周駅伝大会結果について<br>7 大磯町立学校PTA連絡協議会研修会・例会及び懇親会について<br>8 平成22年度教育委員会基本方針について<br>9 たかとり幼稚園及び(仮称)子育て支援総合センター建設工事工程表について<br>10 教育施設工事等執行状況表について<br>11 その後の幼稚園の統合に係る経過と説明会について<br>12 平成22年度教育委員会定例会及び学校訪問について<br>13 人事について |
| 2. 17<br><br>第16回<br>事務連絡調整会議 | 1 有隣堂自主企画講演会「白洲正子という生き方」について<br>2 児童文学講演会について<br>3 臨時会について(使用料、変更契約、平成22年度教育委員会基本方針)<br>4 平成22年度教育委員会基本方針(案)について<br>5 卒業式等の出席調整について<br>6 中学校の学級編制について<br>7 平成22年大磯町議会3月定例会一般質問について<br>8 月京幼稚園訪問について<br>9 人事について  |
| 3. 24<br><br>第17回<br>事務連絡調整会議 | 1 入学式の参加について<br>2 平成22年度教育委員会定例会及び学校訪問等の予定について<br>3 たかとり幼稚園竣工式について<br>4 郷土資料館企画展(人間国宝永山光幹)について   |

### (3)意見交換会・懇談会

#### ①大磯町立学校PTA連絡協議会役員との懇談会

|                       |   |        |
|-----------------------|---|--------|
| 日 時                   | 平成21年7月11日(土)   |        |
| 場 所                   | 大磯町保健センター 2階研修室   |        |
| 日 程                   | 開会 あいさつ 自己紹介  | 10:30  |
|                       | 教育委員会の仕組みについて(教育長)  | 10:40～ |
|                       | 懇談  | 10:50～ |
|                       | 閉会  | 12:00  |
| 事務局参加者                | 教育長、子ども育成課長、生涯学習課長、子ども育成課主幹、子育て支援室長   |        |
| 大磯町立学校PTA<br>連絡協議会参加者 | 各幼稚園・学校PTA本部役員(計23人)  |        |
| 懇談会の主な内容              | <p>①教育委員会の仕組みについて(教育長)</p> <p>②教育長からの話題提供</p> <p>○ 17日から夏休みとなる。親子のふれあい、親が持っている価値観・人生観を子どもに伝えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長をじっと待つことも必要だと思った。</li> <li>・自分のことを思い出すと、男女で違うと思うが中学生ならば放っていても大丈夫だと思う。日頃自分の子どもを見る見方を変えたほうがいいのかと感じた。</li> <li>・子どもに「自分でやる」という生活習慣を身につけさせることも必要と思う。(委員)</li> <li>・小学校5・6年生くらいから中1ギャップをなくすことを考えたかどうか。</li> <li>・親が先生のことを判断してしまっているから子どもにその判断が伝わってしまう。</li> <li>・子どもとの信頼関係を築くためにも親とのコミュニケーションをしっかりととっていく必要がある。(委員)</li> <li>・家庭・子どもの前で教師のことを悪く言ってしまうと学校で子どもが教師の話聞かなくなってしまう。(委員)</li> </ul> <p>③続ケータイについて</p> <p>○ 親として持たせるか持たせないか?このケータイについてどう考えるか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校には携帯持込に関する通知を出した方がいい。→学校に通知を出している。</li> <li>・学校だけではなく親も責任を持つ。学校に持ってきた場合には、朝担任に預けて職員室で管理する。</li> <li>・使い方を親がしっかりと子どもに伝えるべき。小学校では話題に上っていない。</li> <li>・学校に携帯を持ってきてはいけないということだが、なぜいけないのか等を子どもにしっかりと伝えてほしい。</li> <li>・家庭でも同様にしつけをしていくことが重要だと思う。(委員)</li> <li>・持ち込む、持ち込まないということは原則各家庭で判断すべき。(委員)</li> </ul> <p>④その他～各幼稚園・学校のPTAからの要望～</p> <p>&lt;大磯小&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館2階部分の窓が危険と聞いている。</li> <li>・放課後子ども教室の状況はどうなっているかよく分からない。</li> </ul> <p>&lt;国府小&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校プールについてなるべく早く建設してもらいたい。</li> <li>・学校備品の関係で、バザー収益金で机イスを購入しているが、机イスと図書館用図書を予算措置してもらいたい。</li> <li>・各学校の図書館を見たが、町の図書館も含めて全小・中学校で相互貸出のシステムを導入したらどうか?</li> </ul> <p>&lt;大磯中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書整理員さんを継続して採用してほしい。</li> <li>・小学校で使用しているテストは、高学年では中学校のように手づくりのテストがあってもよいのではないか?</li> </ul> <p>&lt;国府中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プールの件は、平成24年以降小学校のプールを使用するということでもいいか?</li> <li>・グラウンド改修を何とかしてほしい。</li> <li>・体育のマットがひどい状況となっている。交換してほしい。</li> <li>・富士見地区のコミバスの時間帯を考えていただけないか</li> <li>・登下校で使用する通路にガードレールがない部分がある。</li> </ul> <p>&lt;国府幼&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お弁当がある時、年少と年中・年長との降園時間が異なるので大変不便である。</li> </ul> <p>&lt;月京幼&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移転について来週火曜日説明があるということですのでよろしくお願ひしたい。</li> </ul> |        |



|                       |  |        |
|-----------------------|--|--------|
| 日 時                   | 平成21年12月19日(土)   |        |
| 場 所                   | 大磯町保健センター2階研修室   |        |
| 日 程                   | 開会 あいさつ 自己紹介   | 10:00  |
|                       | 教育長から町立幼稚園の将来構想について  | 10:10～ |
|                       | 懇談   | 10:50～ |
|                       | 閉会   | 12:00  |
| 事務局参加者                | 教育長、子ども育成課長、図書館長、子ども育成課主幹、子育て支援室長  |        |
| 大磯町立学校PTA<br>連絡協議会参加者 | 各幼稚園・学校PTA本部役員(計25人)   |        |
| 懇談会の主な内容              | <p>○第1回懇談会での学校・幼稚園からの質問・要望に対する回答<br/> ○教育長より、町立幼稚園の将来構想について決定事項を伝える<br/> &lt;懇談&gt;</p> <p>①中1ギャップ・小1プロブレムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校や課題を抱えている子どもの数について具体的な情報が保護者にはない。</li> <li>・不登校は減少してきている。低学年で問題が起きて、中1→中3へと増える傾向は大磯町も同様。</li> <li>・小学校から中学校にいて、成績の付け方にギャップがあるように感じる。</li> <li>・進学を楽しみにしている。国府小は教科担任制がいい影響と感じている。</li> <li>・定期テストの平均点を出してもらえず、自分がどんな位置にいるかわからない。</li> <li>・相対評価から絶対評価となり目標に準拠した評価となり、他人と比べてではない。</li> <li>・中1ギャップの出方はいろいろ。暴力行為。学習面。部活動。友人関係の変化。</li> <li>・中1ギャップ＝不登校ではない。小1プロブレムも一緒。一番大きいのは友だち関係。人との関係をどのように小さいうちから育てていくかが重要である。</li> <li>・中学校はわからないことが多いので、親も伝えきれない。小学校と中学校では違いがある。</li> <li>・訪問で感じることは、幼稚園でなじめない子がそのまま小学校に入ってくることもあると思う。</li> <li>・心配りすることを教師は努力していると信じている。</li> <li>・中学生になると親にわからないことも多く、友だちが大事になってくる。親が我慢して待てるようにしたい。</li> </ul> <p>②その他～各幼稚園・学校のPTAからの要望～</p> <p>&lt;大磯小&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政権交代により変化することは<br/>→太陽光発電、テレビ、電子黒板が凍結状態になったが、変わらず導入できることになった。</li> </ul> <p>&lt;国府小&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープン教室のメリット・デメリットをどう想定して建てたのか。教員が認識して対応し、検討しているか。インフルの問題、暖房の問題、子どもが走り回る問題…。簡易間仕切り等を考えてほしい。話合いをしてほしい。</li> </ul> <p>&lt;大磯中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルについて治癒証明の必要性は？不要という通知も出ているはず。病院は混雑している。平塚の病院では不評である。</li> </ul> <p>&lt;国府中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンデを持っている子に対応できる人が少ないので、増やしてほしい。</li> <li>・牛乳パック回収については？洗う時間がかかる。水質汚濁につながる。</li> </ul> <p>&lt;小磯幼&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後を不安に思いながら過ごしてきた。12月議会の結果、また今後への不安を抱くことになった。課題はあると思うがスケジュールどおり進めてもらえるとうれしい。</li> <li>・ファミリー教室を開催しているが、実際は役員が時間をつくっている。生涯学習課で対応してほしい。</li> </ul> <p>&lt;国府幼&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフル感染園児が多かった。集団生活の場にアルコール消毒の準備ができなかったのか。寄付をした。</li> </ul> <p>&lt;月京幼&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たかどり幼稚園移行に伴い、通園路の見直しが生じてくる。安全に通えるようにしたい。</li> </ul> |        |

②中学校地域フォーラム・地域ふれあいの集いへの参加

|           |   |      |          |                          |
|-----------|---|------|----------|--------------------------|
| 日 時       | 平成21年<br>8月29日(土) 8月30日(日) 9月 5日(土) 9月12日(土)  |      |          |                          |
| 場 所       | 馬場老人憩いの家  | 生沢会館 | 虫窪老人憩いの家 | 中丸会館                     |
| 日 程       | 学校長あいさつ   |      |          | 各地区ごとで<br>設定<br>各地区約90分間 |
|           | 大磯警察から  |      |          |                          |
|           | グループ討議と全体での発表   |      |          |                          |
|           | PTA会長から   |      |          |                          |
| 教育委員会参加者  | 各教育委員、事務局職員   |      |          |                          |
| 学校・地域等参加者 | 各地区役員、PTA役員、各地区保護者、民生児童委員<br>保護司、青少年補導員、学校職員等   |      |          |                          |
| 懇談会の主な内容  | <b>【大磯警察から】</b><br>・犯罪発生状況の概要<br>・少年犯罪全般について<br>・地域住民とのかかわりについて<br><b>【グループ協議】</b><br>・大磯警察からのお話しを受けて<br>・生徒を取り巻く環境問題<br>・登下校などの安全について<br>・地域・家庭・学校とのかかわり方、地域から見た国府中学校<br>・携帯電話のマナー・使い方・チェーンメールへの対応・インターネットの使い方など<br>・言葉遣いと身だしなみについて<br>・中学校の将来について |      |          |                          |

|           |  |       |
|-----------|--|-------|
| 日 時       | 平成21年9月19日(土)  |       |
| 場 所       | 大磯中学校体育館   |       |
| 日 程       | PTA会長あいさつ  | 14:30 |
|           | 各グループごとに出席者自己紹介  | 14:40 |
|           | グループごとに懇談会   | 14:50 |
|           | グループごとの発表  | 15:45 |
| 教育委員会参加者  | 各教育委員、事務局職員  |       |
| 学校・地域等参加者 | 各地区役員、PTA役員、各地区保護者、民生児童委員<br>保護司、青少年補導員、学校職員等  |       |
| 懇談会の主な内容  | <b>【各グループからの主な話題等】</b><br>・前段で公開した授業の感想<br>・最近の大磯中の生徒の様子について<br>・大磯中の生徒と地域のかかわりについて<br>…左義長、松並木の清掃、高麗神社のお祭りの太鼓の指導等<br>・中学生の家庭に対するアドバイスや意見など<br>…先生方への感謝、授業のこと、地域での子ども様子から学校へのアドバイス<br>制服についての様々な考え方、携帯電話、塾通いについて等<br>・文化祭について<br>…先生と生徒ともに取り組む姿勢についての評価、1日開催について<br>打ち上げについての是非<br>・運動会について<br>…縦割りについて、子ども主体の行事であることへの理解<br>・その他<br>…思春期を迎えた子どもに対する様々なかかわり方について |       |

#### (4) 訪問

##### ① 学校・幼稚園訪問

|            |  |             |
|------------|--|-------------|
| 訪問学校・園名    | 小磯幼稚園  |             |
| 日 時        | 平成21年5月20日(水) 12:45～15:00  |             |
| 日 程        | 開会   | 12:45       |
|            | 保育参観   | 12:45～13:30 |
|            | 職員との懇談   | 13:45～15:00 |
|            | 閉会   | 15:00       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員  |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 小磯幼稚園職員全員、教育支援員  |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年保育のよさを実感している。子どもたち同士でいろいろ学び合っているのは、素晴らしいことだ。先生方の日ごろの指導の成果が表れていると言える。教育委員会としてもサポートしていきたいと思う。</li> </ul> <p>&lt;園長挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりを大切にしながら保育をしている。保護者との連携も密に行っている。年度当初、先生方をお願いした3つのキーワードは、「ネットワーク」「フットワーク」「アットホーム」ということだ。特別に支援を必要とする幼児に対して、組織として適切な指導を行うことができるように研究をしていきたい。専門家に的確なアドバイスをもらえる巡回相談は非常に役立っている。</li> </ul> <p>【園から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園全体でいろいろな取り組みができる。先生全員で子どもを見守っている。</li> <li>・年少担任が子どもを帰した後、クラスに入ってくれる。園全体の協力で保育をしている。</li> <li>・小学校の授業を参観して、年長の1年間で何を身に付けさせたらよいのか、考えさせられた。</li> </ul> <p>【懇談】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園の3年間は、子どもの変化が大きい。先生方の指導で子どもは変わるので、頑張ってもらいたい。</li> <li>・先生方のチームワークのよさの話が出たが、その大切さは実感している。子どもをたくさん目で見えていくことが大切だ。</li> <li>・教頭を中心に素晴らしいチームワークで取り組んでいる。各学年が1クラスのため、学年間の交流が多くなっている。お弁当をいっしょに食べる機会も多い。</li> <li>・子どものチームワークのよさにも感心した。先生方は子どもを遊び上手に育てている。この時期の外遊びは子どもの脳を活性化させると聞いた。園庭の環境もよい。</li> <li>・先ほど入学に向けて、何を身に付けさせたらよいのかという話があったが、1年生を担当した経験から、まず生活の自立を挙げたい。家庭とも協力する必要がある。また、学力の基礎となる「話を聞く」ということや挨拶ができるなどの社会性も重要だ。</li> <li>・幼稚園と小学校でお互いの保育や授業の参観を進めてほしい。</li> <li>・発達障害等、親の認識がないことで状態を悪くしていることが多々見られる。特別支援の視点から、幼稚園と子育て支援センターとの連携を深めたい。</li> <li>・幼稚園児の場合、幼さゆえの行動と保護者が勘違いすることがある。家族の認識が甘く、アプローチが難しい。</li> <li>・保護者も感じてはいるが、認めることができないのだと思う。自分の子どもと周りの子どもの様子の違いを見てもらう機会を設けることが必要だ。</li> </ul> <p>&lt;閉会挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方のご苦勞がよく分かった。これからもよろしくお願ひしたい。</li> </ul> |             |

|            |   |             |
|------------|---|-------------|
| 訪問学校・園名    | 国府中学校   |             |
| 日 時        | 平成21年6月17日(水) 13:20～16:40   |             |
| 日 程        | 開会  | 13:20       |
|            | 授業参観1(5校時)  | 13:30～14:20 |
|            | 授業参観2(6校時)  | 14:30～15:20 |
|            | 懇談会   | 15:40～16:40 |
|            | 閉会  | 16:40       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員   |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 校長、教頭、各担当教員   |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;学校長挨拶&gt;<br/>&lt;自己紹介&gt;<br/>【教育活動の概要説明】<br/>&lt;教務主任&gt;・教育課程全般について説明<br/>&lt;1学年主任&gt;&lt;2学年主任&gt;&lt;3学年主任&gt;・各学年の特徴等について<br/>&lt;ふれあい担当&gt;&lt;生徒指導担当&gt;&lt;養護教諭&gt;・各担当より特徴や年度始めの様子について説明<br/>&lt;生徒活動支援グループ担当&gt;・委員会活動や部活動について</p> <p>【懇談】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特活の時間はどのようなものか？<br/>→学校行事の話し合い、学級の話合いなど。</li> <li>・特活が週1時間では本当に厳しいと思う。</li> <li>・部活動加入率が高く、頼もしい。部活に入っている生徒は委員会活動等もあわせてやっているのか？<br/>→活動的な生徒は掛け持ちの子が多い。</li> <li>・選択の時間が、個人選択から学校選択としたということだったが、どういうことか？<br/>→昨年までは、個人選択で5コースの中から生徒が自由に選んでいた。平成24年度から選択の授業そのものがなくなるので、移行期間は学校選択とした。選択教科の設定については、授業時間数が増となる教科を中心とした。</li> <li>・授業中の姿勢が極端に悪い生徒が目についた。各学年で指導していただきたい。全体計画の中にも活用の重視と出ているが、授業改善はどういうところを意識しているのか<br/>また、家庭との連携の具体は？<br/>→考えさせる授業を意識している。各学年で言語活動を重視し、道徳的指導を全教育活動で取り入れている。特に、言語活動については各教科で悩みながら取り組んでいる。<br/>→評価と言語活動の充実を具体的に取り組むよう一人ひとりの先生にお願いしている。<br/>考えさせる授業については、50分の授業で5分でもいいから質問をなげかけて、考えさせて、ノートにまとめたり、発表させたりすることで言語活動の充実にもつながる。授業を見る際には、略案を出してもらっている。<br/>→PTAとの連携については、校長として委員会等で呼びかけ、お願いをしていく。また、PTA主催の地域フォーラムで地域に投げかけていく。</li> <li>・重点は授業で実施されるべき。知識の習得・活用・探求の授業が同じでは変化しないことになる。授業レベルで実現できるようにしてもらいたい。明らかに変わってきたという手応えが重要。家庭学習も、家庭や地域との連携も大切だが、生徒自身にもより一層直接伝えてもらいたい。<br/>→1年生が入学した際に、小学校の算数の基礎問題を実施したが、例年に比べて結果が悪かった。姿勢の悪さを指導するのに要する時間と基礎を復習する時間。考えさせる授業をしたい部分と現実的に必要な指導の多い部分との関係がある。</li> <li>→各個人に任せられている部分を全員で共有すべき。</li> <li>・100%の子供の定着は難しい。意識してやるだけで授業は変わってくると思う。個人のレベルで行うのではなく、全体として意識して取り組んでもらいたい。</li> <li>・イスと机の高さがあっていないことも姿勢の悪さにつながる。交換してあげたくても予備がない状態。<br/>→今回国の緊急経済対策の関係で各校から希望を聞いて補正の要望を出す予定。</li> <li>・授業改善等、教師が先を急いでばかりいると子どもは育ちにくい。時にはある程度時間をかけることも必要。</li> </ul> |             |

|            |  |             |
|------------|--|-------------|
| 訪問学校・園名    | 国府保育園  |             |
| 日 時        | 平成21年8月19日(水) 13:00～15:00  |             |
| 日 程        | 開会・あいさつ  | 13:00       |
|            | 保育参観   | 13:00～13:30 |
|            | 懇談会  | 13:45～15:00 |
|            | 閉会   | 15:00       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員  |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 園長、各担当職員   |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園と同様、就学前の教育を行うということで、教育委員会として何かお手伝いがないかと以前から考えていた。保育者の皆さんからいろいろご意見を伺いたい。</li> </ul> <p>&lt;園長挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月より新保育所保育指針に則り、新しい指導計画を作成し、保育者一人ひとりが資質の向上を目指して取り組んでいる。友だちに対して、思いやり・優しい気持ちを持てる子どもに育てたい。子ども一人ひとりのよいところを伸ばしていけるように援助していきたい。就学に向けて、年齢に応じた教育も考えたい。職員間のコミュニケーションやチームワークを大切にしたい。いろいろご指導いただきたい。</li> </ul> <p>【園から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年長になると、子どもたちは自分でやってみようという気持ちが出てくるので、当番活動や小さい子の面倒を見ることなどを取り入れている。入学に向けて、自信を持ってできるように育てたい。</li> <li>・集団における約束も教えている。</li> <li>・自分でできるようになったことを褒めてもらって自信を持つ時期。また、周りの友達存在が視野に入る時期でもあり、友だちに言葉で伝えるようになってきた。言葉を使った遊びを取り入れたり、お話を読んだりして、言葉への興味を高めている。抱っこやおんぶをして、甘えさせることも大切にしている。</li> <li>・担任が1日中対応できないので、保護者から質問があったときに誰でも答えられるように気をつけている。</li> <li>・保護者といっしょに子どもを育てていくことの大切さを痛感している。</li> <li>・成長の差が大きいので、一人ひとりに合わせて対応している。遊びながら学ぶ時期。褒めてあげるとすごく喜ぶ。しっかり遊んで食べるという生活が送れるように努めている。</li> <li>・年長・年中児の真似をして一生懸命に遊んでいる。</li> <li>・やきもちをやくというような心の成長が見られる。日々の子どもの成長を感じる心を大切にしたい。</li> </ul> <p>【懇談(意見交換)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育を受ける子どもは何人くらいいるのか？→6時から、10人くらいいる。</li> <li>・保育士のローテーションを組むのはスムーズにいくのか？→正規職員同士で交替したりして調整しているが、昨年より正規職員が減ったので大変になっている。</li> <li>・子どもの体調が悪くなったときはどう対応しているのか？→親に連絡する。原則として、38℃の発熱があるときは迎えに来てもらう。</li> <li>・保護者の価値観が多様化しているが、保護者対応で困ることはあるか？</li> </ul> <p>→紙おむつや紙パンツをそんなに換えないでほしいというクレームがあった。トイレトレーニングに協力してくれない。子どもがいけないことをしても注意しない。子どもが泣くとすぐに何かを与えてしまう。我慢したことを褒める親が少ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の中で一般的なことを園だより等で保護者にお知らせして、保護者の不安を解消することも必要だ。地道な努力が子育て支援の一つになる。</li> <li>・幼・保・小の連携を進めてほしい。卒園した子どもの成長を授業参観等で見てほしい。</li> <li>・働きやすい職場作りにこれからも努めていただき、先生方には心身ともに明るく子どもたちに接していただきたい。</li> </ul> <p>&lt;閉会挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者対応も大変だと思うが、子どもの健全な成長のためによりしくお願いしたい。長い目で子どもの成長を見ていただきたい。</li> </ul> |             |

|            |   |             |
|------------|---|-------------|
| 訪問学校・園名    | 国府小学校   |             |
| 日 時        | 平成21年9月30日(水) 14:00～16:50   |             |
| 日 程        | 開会  | 14:00       |
|            | 授業参観  | 14:05～14:50 |
|            | 質疑応答  | 15:05～15:35 |
|            | 懇談会   | 15:45～16:50 |
|            | 閉会  | 16:50       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員   |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 国府小学校全教職員   |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;<br/> ・子どもたちがより良い大人になるための準備を小学校でできるようにしてほしい。</p> <p>&lt;学校長挨拶&gt;<br/> ・試行錯誤の取り組みをしている。<br/> ・課題は山積しているが教職員全員で誠実に取り組んでいるつもりである。</p> <p>【学校から】<br/> &lt;1学年主任&gt;&lt;2学年主任&gt;&lt;3学年主任&gt;&lt;4学年主任&gt;&lt;5学年主任&gt;<br/> &lt;6学年主任&gt;&lt;なかよし級担当&gt;から<br/> ・生活や学習のルールを身につけさせている。<br/> ・学年全体でルールを守るように指導している。<br/> ・他者への思いやりを大切にしている。<br/> ・学年内でルールの統一を図っている。<br/> &lt;ことばの教室担当&gt;&lt;養護教諭&gt;&lt;給食担当&gt;&lt;事務担当&gt;<br/> ・保護者との連携を大切にしていきたい。<br/> ・3つのことに留意している。<br/> ①子どもとの関係作りを最優先に。②指導記録の継続。③親心。<br/> ・安全に行動することを徹底したい。<br/> ・教育予算の増額をお願いしたい。</p> <p>【懇談】<br/> ・予算についてはとても厳しい状況である。毎年要求は出しているが、うまくいかない。次年度へ向けて事務局にがんばってもらおう。<br/> ・ことばの教室については、実際に見ることができなかったが、担当の先生の苦労話を聞いて、担当者数に対して通室する子どもが多いと感じた。学習する上で不利となる部分を助けるという意味ではとても重要だと思う。より専門性を高めて実践していただきたい。ことばの教室のモデル教室に育ててもらいたい。<br/> ・子ども達が元気で頼もしかった。<br/> ・集中して授業に向かっている姿が多く見られた。先生方の指導の賜と思う。<br/> ・今日授業を見るまで心配なこともあったが、実際に見てみたら授業がしっかりしていて子ども達も落ち着いていたので少し安心した。<br/> ・学年全体で協力し力をあわせていくことが大切。心で子どもを育てると子どもも心を開いてくれる。<br/> ・授業を見て気になる子どもが何人かいた。その多くに共通することは、上履きのかかとを踏んでいる、名札がついていない、姿勢が極端に悪い、ということである。<br/> ・学習に必要な「3構え」<br/> ①もの構え(学習に必要なものがそろっているか)<br/> ②身構え(学習する姿勢となっているか)<br/> ③心構え(学習に望む準備ができているか、学習する気があるか)<br/> ・教育とは時間のかかる営みである。当たり前のことをバカにしないでしっかりとできるように。凡事徹底!<br/> ・子ども達の学習に必要な「3構え」は裏を返すと、同時に先生方の「3構え」でもある。<br/> ①教材準備、②立ち位置、③授業に対する熱心さ、となる。</p> <p>&lt;閉会挨拶&gt;<br/> ・自分の仕事は職人である。プリントや教科書はない。自分で創意工夫するしかない。一方方向でものを見ては何か新しいものは生まれてこない。多方向から見ていくことが必要となる。子どもも同様にいろいろな視点から見ていただきたい。</p> |             |

|            |   |             |
|------------|---|-------------|
| 訪問学校・園名    | 国府小・中学校生沢分校   |             |
| 日 時        | 平成21年10月21日(水) 13:10～16:00  |             |
| 日 程        | 開会あいさつ  | 13:10～13:20 |
|            | 授業参観  | 13:20～14:05 |
|            | 懇談会   | 14:30～16:00 |
|            | 閉会  | 16:00       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員   |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 国府小・中学校生沢分校全教職員   |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;<br/>&lt;学校長挨拶&gt;<br/>【学校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中2落ち着きなく、午前中は授業離脱が多かった。</li> <li>・学習障害のある子どもが増加している。</li> <li>・中2では1クラス7名で、担任1名では贅沢な話かもしれないが厳しい状況。</li> <li>・学力のつまずきの原因・背景を探る必要がある。</li> <li>・子どもの近くに寄り添ってコミュニケーションの中から改善・アプローチのヒントを探ることが大切。</li> </ul> <p>【懇談】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月入所が多いと思っていたが、7月入所が今年も多く、入所から日が浅いことも落ち着きがないことの原因でもあるかもしれないが、徐々に落ち着いてくるのでは？</li> <li>→トラブル発生後の子どもたちの状況をよく吟味することで、子ども達の関係が見えてくる。子どもが「大人不信」という意識を変えることが一番大切。子どもが退所するためにはどうするべきかに気づくことが必要。また、本人が変わるためには周囲の大人のかかわりがポイントとなる。</li> <li>・廊下に掲示されている「分校だより」は子どもまたは先生が作成したのか？</li> <li>→養護教諭が作成している。子どもは意外と読んでくれているようだ。</li> <li>・心の質が上がるとIQがあがることもある。思いやりの心が育つことがIQアップにつながることもある。</li> <li>・校外の行事等に積極的に参加しているようだが、参加することに対する子ども達の意欲はどうか？</li> <li>→内容による。運動が好きな子が多い。</li> <li>・入所理由状況の「施設不適応」の施設とはどういうものか？→養護施設のこと。</li> <li>・「戦国時代」、「天王山」という表現で説明があったが、子どもとのかかわり方において先生の経験からくる感覚的な子どもの状態の把握の仕方は？また、感覚的なつかみ方はほかの先生と共有あるいは伝えることができるものなのか？</li> <li>→意見交換はよくしている。自分の感覚を研ぎ澄ます中で、うまくいかなかったらほかの先生の捉え方を取り入れたり意見交換したりすることで感覚的なものを客観的なものにしていく努力をしている。</li> <li>・分校の先生は何年かすると別の学校に異動するわけだが、感覚的なものは新しく着任した先生に紙に書いて引き継ぐことは難しい内容である。有形無形の財産を伝えることはできないのか。また、この職場の先生方の共有財産とできないか。その方法を模索できないか。</li> <li>→分校が特殊とは思っていないが、分校独特の指導技術を自分なりに体得していかなければならないと思っている。小学校教員は2人しかいない分、小学校に関しては意見交換等が深くできていると思う。今年度は1名のみの異動だったが、次年度多く異動があったらどうなるかという危機感はある。経験的なものを受け継ぐこと、人的な充足が必要と感ずることもある。</li> <li>・伝えることばかりに気をとらわれてしまわず、参加者がどう感じ取ったかということ聞く姿勢を忘れずに。</li> <li>・授業が始まってから終わるまでザーツという感じがした。今も耳にその感覚が残っている。今日の授業が「動」とすると「静」の授業もある。メリハリのある授業を目指すことも必要。テーブルマナー等で「静」を子どもはできることが実証されている。</li> <li>・もっとすごい状況と思っていたが、静かにノートをとる生徒もいた。気を長くして取り組んでほしい。</li> <li>・小学校の授業では、入室者にお茶を出してくれた。御苦労が多いと思うが、自己管理をして自分を大切にしてほしい。</li> </ul> |             |

|            |  |             |
|------------|--|-------------|
| 訪問学校・園名    | 大磯小学校  |             |
| 日 時        | 平成21年11月18日(水) 12:20～16:50   |             |
| 日 程        | 給食試食   | 12:20～13:00 |
|            | 開会・あいさつ  | 13:05～13:35 |
|            | 授業参観1(お昼のモジュール)  | 13:40～13:55 |
|            | 授業参観2(5校時)   | 14:00～14:45 |
|            | 概要説明   | 15:10～15:30 |
|            | 懇談会  | 15:40～16:50 |
|            | 閉会   | 16:50       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員  |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 大磯小学校全教職員  |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;<br/>&lt;学校長挨拶&gt;<br/>【学校から】<br/>&lt;1学年主任&gt;&lt;2学年主任&gt;&lt;3学年主任&gt;&lt;4学年主任&gt;<br/>・大変な子どもが多いが、30人でとても助かっている<br/>・昨年は40人クラスだったので、32人になって学習しやすくなった。<br/>・総合的な学習の時間(福祉)でおもいやりいっぱいというテーマでおもちゃを作り、幼稚園保育園へ届ける予定。<br/>・教材教具が古くなってきたので改善されるといい。<br/>&lt;5学年主任&gt;&lt;6学年主任&gt;&lt;特別支援学級担当&gt;<br/>・子どもと授業以外で向き合う時間が少なくなった。<br/>・158名4クラス。人数が多く、体格もいいので教室が狭く感じる。<br/>・学習室に扇風機を付けていただくよう要望している。<br/>&lt;教育相談コーディネーター&gt;&lt;安全担当&gt;&lt;教科指導担当&gt;<br/>・取り出し等ケースに応じた対応→教職員の共通理解・相互理解を図る。<br/>・避難所開設の準備を進めている。町との連携が必要。<br/>・新学習指導要領の実施へ向けて年間計画、教材教具等の準備を進めている。<br/>&lt;事務担当&gt;<br/>・学習内容増える一方⇔予算減る一方、児童数増加傾向。経常経費の確保が困難。<br/>【懇談】<br/>・モジュール授業はとても新鮮だった。大磯は1年生から英語に親しもうという取り組みをしていることはいいことだと思う。一方で、時間の確保等苦勞があるのでは？15分という短い時間だが密度の濃い内容だった。ぜひ実りあるものにしてもらいたい。<br/>→季節による時間設定の変更はない。モジュールがある日でも簡単清掃とし、下校時間は5分しかずれない。朝の15分は健康観察等で確保しづらいが、昼にすることで確保できている。<br/>・朝は時間を確保しづらいので昼にやることはいいアイデアだと思う。<br/>・日本人は外国へ行った時に自分で話ができないと言われている(実際自分もそうだった)小学校から英語に親しむことで英語を聞く力を育てることは重要。<br/>・幼稚園と交流することは、小学校に入学してからの不安を軽減することにもつながるのでとてもよい取組。顔なじみがいることで安心できる。研究だけではなく、学校行事に定着すると良い。<br/>・5、6年からクラス人数のことが出されたが、何人くらいだったらいいのか？<br/>→30人くらいだと助かる。1年生で35人以下学級を実施していただいているが、他の学年でも取り入れていただきたい。<br/>・防災についてあったが、町全体として進めるべき。学校内のことはある程度進めていただきたい。<br/>・教員は授業が勝負。子どもとのかかわりの中で授業を作り上げていってほしい。<br/>・クラスが理想の人数で授業を行えるのが先生方にとってベストだと思う。実現に向けて努力していきたい。<br/>・備品老朽化は気になっている。予算に係る話も多くいただいた。教育予算だけでも何とか確保したいと思っている。</p> |             |



|            |  |             |
|------------|--|-------------|
| 訪問学校・園名    | 大磯中学校  |             |
| 日 時        | 平成22年1月20日(水) 13:10～16:30  |             |
|            | 開会・あいさつ  | 13:10～13:20 |
|            | 授業参観1(5校時)   | 13:25～14:15 |
|            | 授業参観2(6校時)   | 14:25～15:15 |
|            | 懇談会  | 15:30～16:30 |
|            | 閉会   | 16:30       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員  |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 校長、教頭、各担当教員  |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;<br/>&lt;学校長挨拶&gt;<br/>【学校から】<br/>&lt;学校長&gt;<br/>・「変えられるものは変える。変えられないものは受容れる」<br/>・未来を切り拓く自立型人間の育成を目指す。「自立と健康」(昭和55年～)<br/>&lt;教頭&gt;<br/>・板書、教師の立ち位置等の研究<br/>&lt;教務主任&gt;&lt;3学年主任&gt;&lt;2学年主任&gt;&lt;1学年主任&gt;<br/>・人前で自分の考えを発信しながらない生徒をその気にさせる授業形態等の工夫。<br/>・自分もまわりも気持ちよく過ごせるよう、ロッカー、机・イス等の整理整頓。<br/>・修学旅行へ向けての準備・活動。<br/>・心豊かで積極的に取組める生徒を目標。<br/>&lt;特別支援学級&gt;&lt;生徒指導担当&gt;&lt;健康担当&gt;<br/>・社会的適応能力は高く、交流授業を多く設定している。<br/>・ライフチェック(12月実施)・・・いじめまでいかないが、気になる言動(悪口・悪ふざけ等)が多く見られる。<br/>・インフルエンザ流行。生徒は手洗い・うがい等よくやっていた。薬用石鹸購入、アルコール消毒(放課後実施)。1・2年生学年閉鎖。<br/>&lt;養護教諭&gt;&lt;情報担当&gt;&lt;会計担当&gt;<br/>・インフルエンザ罹患者例年30人程度だが、今年は173人。<br/>・情報セキュリティとして指紋認証USBを配布。活用度低い。個人PC持込。<br/>・夜間開放等で使用する部分は町で対応してもらいたい。<br/>【懇談】<br/>・予算関係については身につまされる思い。<br/>・健全な授業を行うために前向きに対応していきたい。<br/>・廊下が汚いとすごく気になるが、大磯中はきれいで気持ちがいい。<br/>・ワックス等予算については事務局で対応。経常経費については何とかしていきたい。<br/>・清掃委託ないということは生徒が定期的にワックスをかけている。予算的に元々不足しているのか?<br/>→毎年全体的にマイナスシーリングとなっているため、減額されている。<br/>・体育館照明は1万8000時間もつはずが、既に3本切れてしまった。<br/>・町としても町有施設の使用料について検討している。夜間照明代を徴収する方向。教育委員会関係の施設全体として予算削減を迫られている。一方、工事関係は実施せざるを得ない。今年度教育費全体で昨年度比約57%の伸びだが、次年度は建設的なものがない分45%減となる予定。修繕費等何かあれば事務局宛て連絡してもらいたい。<br/>・心の教室相談員の待遇を検討してもらいたい。生徒により近い存在として様々対応していてとても重要。<br/>・スクールアドバイザー等年々時間数減となっているが、何とか有効活用する方策を検討していきたい。<br/>・次年度予算の中で、中学校の校務用PCは復活で予算措置したので配備する予定。東側フェンス、デジタル放送対応テレビ(普通教室)を導入予定。<br/>・子ども達が落ち着いて学校生活を送っていると感じた。<br/>・様々な意見を持ち帰り努力したい。</p> |             |

|            |   |             |
|------------|---|-------------|
| 訪問学校・園名    | 月京幼稚園   |             |
| 日 時        | 平成22年2月17日(水) 13:15～15:20   |             |
| 日 程        | 開会  | 13:15       |
|            | 保育参観  | 13:20～14:00 |
|            | 職員との懇談  | 14:20～15:20 |
|            | 閉会  | 15:20       |
| 訪問者        | 教育委員4名、教育長、教育委員会事務局職員   |             |
| 学校・園懇談会参加者 | 月京幼稚園職員全員、教育支援員   |             |
| 懇談会の主な内容   | <p>&lt;開会挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月京幼稚園としての委員会訪問は最後になるので、感慨深いものがある。新しいたかとり幼稚園を子どもたちと一緒に作ってほしい。</li> </ul> <p>&lt;園長挨拶&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の様子や園の実情を理解していただきたいので、担任の話をじっくり聞いていただきたい。</li> </ul> <p>【園から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気はつらつで、自己を発揮している。3学期に入って、入学に向けての不安や期待が見受けられるようになった。いろいろな経験を積み重ね、自信をつけられるようにサポートしていきたい。</li> <li>・自分の目標を持って、前向きに一生懸命取り組む子が多い。なかよしタイムという3学年合同で活動する時間も設けている。就学に向けて、小学校の日課を意識した保育を心がけている。</li> <li>・担任の投げかけに対して反応がよい。話を聞く練習をしている。年少から上がった子と年中から入った子では、それぞれ異なる不安をもっている。一人ひとりを大事に見ていく必要がある。</li> <li>・年長になるという意識付けをしている。想像力を働かせて製作活動に取り組ませている。みんなで活動する時間と個人で頑張る時間を作っている。</li> <li>・職員で悩みを共有できる雰囲気がある。また、巡回相談があるので、とても参考になる。特別に支援を必要とする子どもがいるが、クラスみんなが共に成長し合っている。</li> <li>・支援員を配置してもらえたので、一人ひとりに配慮した保育ができる。</li> <li>・巡回相談を実施していただき、成果が見られた。日頃から職員の心のケアに努めている。職員のチームワークの良さと前向きに何事も取り組めた。</li> <li>・職員が力を発揮している。巡回相談でもらったアドバイスは、次の日に即実践していた。特別に支援を必要とする子どもが多いので、職員に積極的に研修に参加してもらった。</li> </ul> <p>【懇談】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に配慮の必要な子どもがいるクラスといないクラスとでは違いがあるのか。→共に育つということが見られた。自然体でお互いに成長した姿が見られた。</li> <li>・小学1年生の担任をしたことがあり、自閉症傾向の児童を受け持ったことがある。周りの子はその子とどのくらいの距離を置いて関わるかで、その子から学ぶことが異なる。薄いつながりを濃いつながりへと変化させることが重要だ。教師が子どもを褒めたり、支えたりすることでクラスのみんなが共に育つ。</li> <li>・職員の情報の共有化ができていて聞いて、ほっとしている。たかとり幼稚園にもこの明るい雰囲気を持ち込んでほしい。</li> <li>・一人の子を多くの先生目で見て、指導することが大切だ。</li> <li>・先生方一人ひとりが工夫をされ、子どもを指導していることが分かった。幼稚園は学校教育のスタートラインと言った母親がいたが、その期待に応えていただきたい。</li> <li>・年齢にかかわらず、園の子どもたちは積極的に自分を表現している。子どもたちにとって幼稚園の先生は忘れられない存在だと思う。子どもたちのために、これからもよろしくお願ひしたい。</li> </ul> |             |

②行事等

| 行事名                  | 月 日(曜)           | 対象園・学校           |
|----------------------|------------------|------------------|
| 運動会・体育祭              | 5月23日(土)         | 国府中学校            |
|                      | 5月31日(日)         | 大磯中学校            |
|                      | 9月18日(金)         | 国府小・中学校生沢分校      |
|                      | 9月19日(土)         | 国府保育園運動会         |
|                      | 9月27日(日)         | 小磯・月京幼稚園         |
|                      | 10月3日(土)         | 大磯・国府幼稚園         |
|                      | 10月10日(土)        | 大磯・国府小学校         |
| 文化祭・保育発表会等           | 10月24日(土)        | 大磯中学校文化祭         |
|                      | 10月29日(木)・30日(金) | 国府中学校文化祭         |
|                      | 11月23日(月)        | おおいそ学園(生沢分校)収穫祭  |
|                      | 12月5日(土)         | 国府保育園お楽しみ会       |
|                      | 12月10日(木)        | 小磯幼稚園保育発表会       |
|                      | 12月17日(木)        | 大磯・月京幼稚園保育発表会    |
|                      | 12月22日(火)        | 国府幼稚園保育発表会       |
| 卒業式証書授与式<br>・修了証書授与式 | 3月12日(金)         | 大磯・国府中学校         |
|                      | 3月15日(月)         | 国府小・中学校生沢分校      |
|                      | 3月18日(木)         | 小磯・国府幼稚園(AM)     |
|                      |                  | 大磯・月京幼稚園(PM)     |
|                      | 3月19日(金)         | 大磯・国府小学校         |
| 生涯学習                 | 10月24(土)・25日(日)  | 第56回おおいそ文化祭      |
|                      | 11月4日(水)         | 人権教育講演会          |
|                      | 12月13日(日)        | 第8回大磯図書館まつり      |
|                      | 1月11日(月)         | 成人式              |
| その他行事等               | 8月25日(火)         | 大磯・二宮町教育研究所教育講演会 |
|                      | 1月9日(土)          | 小・中学校音楽会         |
|                      | 11月14日(土)・15日(日) | 子ども作品展           |
|                      | 1月30日(土)         | 英文朗読大会           |
| 参加体制                 | 教育委員・事務局職員       |                  |

## (5)その他の活動

### ①関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会

|      |  |
|------|--|
| 日時   | 平成21年5月22日(金) 13:00～15:35  |
| 場所   | 群馬県桐生市市民文化会館 シルクホール  |
| 参加体制 | 教育委員長、教育委員長職務代理者、事務局随行   |
| 内容   | 13:00～13:25 開会式<br>13:30～14:00 総会<br>20年度事業報告・決算報告<br>21年度事業計画・予算(案)<br>会長・副会長及び監事・理事の選出等<br>14:10～15:20 研修会<br>記念講演「日本語は楽しい」<br>講師:落語家・作家 立川談四楼 師匠<br>15:25～15:35 閉会式 |

### ②神奈川県市町村教育委員会連合会研修会

|      |  |
|------|--|
| 日時   | 平成21年11月5日(木) 13:30～16:00  |
| 場所   | 神奈川県相模原市立博物館   |
| 参加体制 | 教育委員4名、教育長、事務局随行   |
| 内容   | 13:45～14:00 開会・あいさつ<br>14:00～15:30 研修会<br>講演「児童・生徒に係る相談内容の実態」<br>学校の中のいじめの実態<br>講師:東京都児童相談センター・児童心理司 山脇 由貴子 氏<br>15:30～15:45 質疑応答<br>15:45～16:00 閉会・事務連絡 |

### 3 項目別点検・評価（内部評価）

#### (1)教育委員会議

満足 A 概ね満足 B 努力が必要 C

| 【目的】   |    |  |  |
|--|----|--|--|
| 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」及び「大磯町教育委員会規則」に則り、大磯町の教育行政が円滑に運営されるために必要な事項を協議する。 |    |  |  |
| 評価項目   | 評価 | 評価の主な根拠  | 課題に対する改善点等   |
| 教育委員会議が、法令等に沿って、適切に実施されたか  | A  | 法令に則り、年度始めに計画された定例会議は滞りなく開催され、臨時会も必要に応じて開催された。   |  |
| 教育委員会議が、適正な意思決定機関になっているか   | B  | 付議事項（38件）は慎重に審議され、特に重要な案件は時間をかけ活発な議論を重ねてきたことなどからも、教育委員会として意思決定ができたと考えられる。<br>一方で、予算関係等議会案件に関する審議については、財政難というくくりの中で不本意な決定をせざるを得ないケースもあった。           | 明確な「教育ビジョン」を打ち出し、予算額との整合性を図る。<br>また、条例改正等の案件については、事前に議会への説明会等を行う。<br>今後、さらに適正な意思決定をするために、事前の資料確認や勉強会を増やすとともに、適宜、臨時会を開催していく。                        |
| 教育委員会議が、教育行政における今日的な課題に対応しているか   | B  | 子育て支援の課題や各学校等の訪問で挙がってきた課題に対しバランスよく対応し、次年度の教育方針や予算要求に生かされたものも多くあった。<br>一方で、今日的な課題には予算が伴うものが多く、緊急性、重要性等の順序付けをせざるを得なかった。また、学校が抱えている細かな課題への対応が不十分であった。 | 教育予算の確保には、事務局と一体となり、町長との懇談も含め、町部局に対し、その重要性・必要性の理解を得ていく。<br>共通した課題の解決に向け、他市町村教育委員会との交流や意見交換会の実施を検討する。<br>学校訪問に限らず、学校が抱えている課題を教育委員会として把握する機会を増やしていく。 |
| 教育委員会議が、地域住民にとって身近なものとなっているか   | C  | 今年度は意識的に地域住民、保護者との対話を行った。また、幼稚園の統廃合の問題や身近な話題では傍聴者も多く、関心の高さが伺えたが、全体的に教育委員会の存在は知られているものの職務内容については十分に理解されず、会議への関心も希薄である。                              | 地域住民との対話の頻度をさらに増やし、情報提供と課題の共有化を図る。<br>教育委員会議をさらに開かれたものにするために、会議についての広報手段を工夫し、開催時間や庁舎以外の場所の検討も行う。   |
| 総合評価   | B  | 教育委員会議が、地域住民にとって身近なものになっているか、という点では依然として課題が残るが、前年度の反省も踏まえ、課題に前向きに取り組んだ。教育委員会の職務権限に属する案件について、適切に協議し円滑に運営できたことから、概ね、目的に沿って実施できたと考えられる。               |  |

#### (2)事務連絡調整会議

満足 A 概ね満足 B 努力が必要 C

| 【目的】                                      |    |   |            |
|---|----|---|------------|
| 教育委員会議を円滑に運営するため、事前の勉強会や次回定例会議事の内容確認等を行う。 |    |   |            |
| 評価項目                                      | 評価 | 評価の主な根拠   | 課題に対する改善点等 |
| 必要に応じて、適宜、開催されたか                          | A  | 年間17回の開催は、年度当初のインフルエンザ対策から教科書採択関係、教育予算要求に関すること、また、幼稚園、保育園、学校教育、生涯学習、子育て支援等々、それぞれの内容について適宜実施され、十分理解を深めることができた。 |            |
| 勉強会等を通じて、今日的な課題や必要な情報が十分得られたか             | A  | 要求した資料、特に、重要な案件については、事務局の努力で満足なものが得られた。特に、教育委員会各課、園・学校の課題や成果も把握でき、勉強会で得られた情報をもとに会議に臨むことができた。                  |            |

|                                 |                 |   |   |
|---------------------------------|-----------------|---|---|
| <p>次回の議案、テーマに関して十分な理解がなされたか</p> | <p><b>B</b></p> | <p>事前に資料配布があり、事務局からの詳細な説明もあり、個々のケースについては概ね理解がなされた。<br/>しかし、1回あたりの時間が足りないケースや定例会当日まで資料が配布されない場合もあり、事前の理解が不十分のときもあった。</p> | <p>午前中の事務連絡調整会議で理解が不十分である場合や内容が盛りだくさんの場合、適宜、時間を調整したり別日程で再開する。<br/>また、事前に配布された資料と過去の資料を見比べたり、関連ホームページ等から知識を得るなど、教育委員自身が事前学習をするように心がける。</p> |
| <p>総合評価</p>                     | <p><b>B</b></p> | <p>事務連絡調整会議での案件の量や時間不足が今後の課題として残っているが、この会議を通じて、様々な案件が整理され、教育委員一人ひとりの理解も深められたことから、概ね、目的に沿って実施できたと考えられる。</p>              |   |

**(3)意見交換会・懇談会**

満足 **A** 概ね満足 **B** 努力が必要 **C**

| 【目的】  |                 |  |  |
|---|-----------------|--|--|
| <p>保護者や地域の方々と直接対話することにより、子どもを取り巻く様々な課題を共有し、今後の教育行政に反映させる。</p> |                 |  |  |
| 評価項目  | 評価              | 評価の主な根拠  | 課題に対する改善点等   |
| <p>適切な時期に必要な回数実施されたか</p>                                      | <p><b>B</b></p> | <p>大磯町立学校PTA連絡協議会役員との懇談会は時期及び回数とも適切であった。また、中学校地域フォーラムやふれあいの集い等にも参加する機会ができ、相互の理解を深める場となった。<br/>ただ、地域の方々と懇談会は早い時期に実施し意見交換を行いたかった。</p>                            | <p>地域の方々と懇談会で時期や回数を明確に定めるには、教育委員会が主催して行うことも検討する。</p>   |
| <p>参加した懇談会等で必要な課題が適切に話し合われたか</p>                              | <p><b>B</b></p> | <p>地域の方々と懇談会はもう少し時間がほしかったが、全体的には、様々なテーマが設定され、タイムリーな話題もあり、出席者がそれぞれの立場で活発に発言していた。<br/>しかし、幼稚園問題では、全町民との対話が十分できなかった。また、個々の課題については、問題点を深く掘り下げることができなかった部分もあった。</p> | <p>「幼稚園の将来構想」は、今後とも町民全体の問題として、機会をつくり対話集会を実施する。<br/>また、対話集会の中では、教育委員会としてのメッセージも発信していくように心がける。<br/>いろいろな機会に、課題やテーマを絞り、希望する保護者や地域住民との意見交換会の実施も検討する。</p>           |
| <p>懇談会等を通して得られた情報やご意見をその後の教育行政に生かすことができたか</p>                 | <p><b>B</b></p> | <p>いろいろな角度からの意見が出され、可能な限り次年度事業に反映することができた。<br/>しかし、懇談会等で出された要望等が多岐に渡っていることや町単位で解決できないもの、また、予算が絡む案件については充分に対応できなかった。</p>  | <p>互いに顔を合わせることの大切さや相互理解の場としての位置づけであったが、今後は、どのように教育行政に生かしていくのか、特に、予算面での反映は、町長との懇談も含め、町部局に対し、その重要性・必要性の理解を得ていく。<br/>また、町単位で解決できない案件については、町部局を通じ、国や県にも要望していく。</p> |
| <p>総合評価</p>   | <p><b>B</b></p> | <p>子どもを取り巻く様々な課題を共有するという目的は、十分達せられたが、多岐にわたる要望や課題をどのように整理し、今後の教育行政に生かしていくかという点においては、今後とも具体的な方策について検討が必要である。</p>   |  |

**(4)訪問(学校・幼稚園・保育園)**

満足 A 概ね満足 B 努力が必要 C

| 【目的】   |    |  |   |
|--|----|--|---|
| 学校・幼稚園・保育園現場を訪れることにより、現場が抱えている課題を把握し、教職員との懇談を通し、今後の教育行政に反映させる。 |    |  |   |
| 評価項目   | 評価 | 評価の主な根拠  | 課題に対する改善点等  |
| 学校・幼稚園・保育園の教職員と教育行政を担う教育委員とが、真摯に問題を共有できたか                      | B  | 直接、教職員と教育委員が顔を合わせ対話することにより、教職員の悩みや要望を聞くことができ、ある程度の助言もできたと考えられる。<br>一方で、教職員に遠慮があるのか、学校で起こっている出来事について、率直に意見が言えない雰囲気も感じた。                     | 訪問回数を増やしたり、話し合いの時間を長く設定するよう園・学校に働きかけ、忌憚のない意見交換ができる雰囲気をつくる。<br>話し合いの持ち方として、グループ討議形式や管理職を交えず教職員だけの懇談会形式も検討する。 |
| 学校・幼稚園・保育園訪問を通して得られた情報やご意見をその後の教育行政に生かすことができたか                 | B  | 町にある園・学校数がそれほど多くないため、年間を通じて、ほぼ毎年訪問することができ、タイムリーな情報や意見を聞くことができ、その後の教育施策に生かすことができた。<br>しかし、教職員の人事配置や予算面での要望には十分な対応ができなかった。                   | 訪問後、園・学校からあげられた要望や問題点を教育委員会で話し合う場を定例会や勉強会とは別に設けることを検討する。  |
| 総合評価   | B  | 小さな町であるからこそ、ほぼ毎年訪問できるという利点を生かしていることから、現場が抱えているタイムリーな課題を把握することができたことについては満足できるが、懇談会での意見交換が形式的なもので終わることもあり、本当の意味で課題の把握とその後の教育行政への反映が不十分であった。 |   |

**(5)訪問(行事等)**

満足 A 概ね満足 B 努力が必要 C

| 【目的】  |    |  |   |
|---|----|--|---|
| 学校・幼稚園・保育園行事や教育委員会主催行事への参加をとおして、教職員、園児・児童・生徒及び地域住民と積極的に交流することにより、各学校や地域の取り組みについての認識と理解を深める。 |    |  |   |
| 評価項目  | 評価 | 評価の主な根拠  | 課題に対する改善点等  |
| 教育委員が、園児・児童・生徒、保護者、地域住民と有意義な交流、意見交換が持てたか  | B  | 様々な行事には、多くの地域住民が訪れ、そこに参加することにより、良い交流の場となった。<br>また、子どもたちの課外活動や地域の方々の文化活動を直接見ることができ交流も深まったが、意見交換までには至らなかった。                            | 今後も様々な行事に参加することは継続していく必要がある。また、改めて意見交換というよりも、その場で気軽に様々な方と懇談するように心がける。 |
| 各学校・園や地域の取り組みに関して、認識と理解を深めることができたか  | A  | 学校や園が様々な行事において、日常とは異なる取り組みをしていることを再確認することができた。また、学校・園の個性や雰囲気を肌で感じることができ、町民や地域の方々の生活ぶりや想いも実感できた。<br>また、様々な年齢層の方々と知り合いになれ、意見を聞くことができた。 |   |
| 総合評価  | B  | 学校・幼稚園・保育園での行事や地域の行事に参加し、それぞれの場所で様々な方と交流できたことには、学校等や地域の取り組みについて認識も深まり、十分満足している。また、意見交換までは至らなかったが、様々な年代の子どもたちや地域の方々と触れ合う機会は得られた。      |   |

#### 4 学識経験者による評価（外部評価）

##### 【外部評価者】

※ 評価者氏名（50音順 敬称略）

| 氏名    | 所属等        | 備考           |
|-------|------------|--------------|
| 成田 康昭 | 立教大学社会学部教授 | 平成21年度外部評価委員 |
| 増井 静江 | 税理士        | 平成21年度外部評価委員 |

##### 【外部評価の概要】

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する上記の方々のご意見をお聞きする機会を設け、次の2点について、外部評価をお願いしました。

- ①内部評価での評価項目や評価そのものが適正・適切であるか(内部評価の妥当性)
- ②内部評価での評価項目や評価そのものが妥当性に欠ける場合や更によりよい評価活動を目指すための指針(指導・助言)

##### (1)教育委員会議

| 内部評価の妥当性について   | 指導・助言  |
|--|--|
| <p>評価項目の設定に関しては、概ね適切である。また、「教育委員会議が、教育行政における今日的な課題に対応しているか」の評価項目で、「学校が抱えている細かな課題への対応が不十分であった」ことや「予算の枠内で優先度をつけざるを得なかった」など客観的に評価し課題に対する改善点を挙げていることは評価できる。</p> <p>しかし、「教育委員会議が、地域住民にとって身近なものとなっているか」に関しては、昨年同様評価がCである。これは、「教育委員会議」を「教育委員会」強いては「教育委員」と置き換えると課題が見つけやすいのではないだろうか。また、「会議」の地域住民にとっての身近さについての評価と、教育委員会の姿勢についての評価とが混在しているとも考えられる。確かに教育委員会議の公開は法律によって義務付けられているところであり、その趣旨は教育委員会議が地域住民に対して開かれているべき点にある。一方、本教育委員会は、地域との様々な対話を熱心に重ねており、その点は「会議」そのものとは別に評価されるべきである。</p> <p>したがって、ここではこの評価項目を、「教育委員会議はその開催にあたって会議の予定、議案を周知し、議事内容を公開したか」と「教育委員会議は、地域住民・学校との交流・懇談の中から得られた課題を議題として適切に対応したか」とに分け、前者は先頭の項目に併せるなどすべきではないだろうか。さらに「(3)意見交換会・懇談会」の項に、「懇談会等により、教育委員会が地</p> | <p>「明確な「教育ビジョン」を打ち出し、予算額との整合性を図る」との改善点の指摘は適切である。厳しい教育予算のもとにおいても、真に必要な度の高い事案に関しては、町長、町部局、町議会の理解を得ることが重要であり、そのためには学校が抱えている問題を含み教育の現状を踏まえた、わかりやすい「教育ビジョン」が不可欠だからである。</p> <p>「会議についての広報手段を工夫し、開催時間や庁舎以外の場所の検討も行う」という改善点は、町のHPでの公開を含め、積極的に対応すべきである。さらに、会議の結果の要約や、意見交換会・懇談会などの活動に関しても、積極的にHP、広報誌を通じて公開していくべきであろう。</p> <p>教育行政は、学校現場の生徒、先生に限らず、保護者や地域住民全体の問題である。教育委員は地域の各界各層の代表として地域の教育要求を集約したり、問題の掘り起こしを進めながら政策の基本方針を決定する立場にある。このことは、机上で教育委員会が意思決定したことを住民へ周知させることではなく、情報提供や情報共有以前に地域の情報を汲み取る仕組みを手当てすることが必須となるのではないかと。地域住民や保護者の不満、要求等を組織化し教育行政へ反映させる段階を公開し透明性を高めれば説明責任が果たせ、住民、町長、議会も納得し、円滑な行政執行が確保されるものと思われる。</p> |



|  |  |
|--|--|
| <p>域住民にとって身近なものとなっているか」を付け加えることを提案したい。</p> <p>その提案を前提として考えると、本項目の「C」評価は適当ではなく、むしろ、地域住民・保護者との交流の努力から、より高い評価がふさわしいと考える。</p> <p>さらに、点検・評価を「計画→実施→チェック評価→見直し」のサイクルとして機能させるためにも、「前年の課題に対し具体的な改善策が講じられ改善がなされたか」の評価項目が必要だと思われる。</p> |  |
|--|--|

## (2) 事務連絡調整会議

| 内部評価の妥当性について  | 指導・助言   |
|---|---|
| <p>評価項目の設定に関しては妥当である。また、課題は残るものの、事前に資料の提供や勉強会が持たれ、委員の理解の基に教育委員会に臨んでいるとの評価は妥当である。</p> <p>しかし、「勉強会等を通じて、今日的な課題や必要な情報が十分得られたか」の項目に関して「A」評価としているが、事務局の問題点と情報の集約のための努力を可とする立場は理解できるが、内容が多岐にわたり、様々な観点からの検討が必要な案件に関しても同様なことがいえるかは、やや疑問が残る。</p> <p>総合評価「B」は妥当である。</p> | <p>時間不足の案件や定例会当日での資料配布があるということは、教育委員会の形骸化、空洞化に繋がるものと留意すべきである。また、開催記録を見ると、事務連絡調整会議は教育委員会議と同日に行われている。この形では、「事前の勉強会や次回定例会議事の内容確認」というこの会議の目的が十分に果たせないことがあることは容易に想像できる。また、教育委員会議の議案の事前公開という点でも問題がある。</p> <p>教育委員会議を実のあるものにするためにも、事務局との連携で、資料等の情報提供は定例会の1週間前には必ず実行等の改善策を講ずるか、「改善点」として指摘されている「別日程」をむしろ、原則とするべきではないか。</p> |

## (3) 意見交換会・懇談会

| 内部評価の妥当性について  | 指導・助言  |
|---|--|
| <p>意見交換会は平成20年度では年2回、PTA連絡協議会との間で持たれたのみであったが、21年度は中学校地域フォーラム、各地域のふれあいの集いへの参加を加えて、7回と大幅に増え、子どもを取り巻く様々な課題を共有するという目的が達せられたことの意義は大きい。ただ、地域ふれあいの集いへの参加に関しては、活動状況報告をみる限り、未だ十分な意見のやりとりには至っていないようである。その意味で、懇談会の持ち方に関して、開催時期や対話時間、問題点の深掘りや多様な要望の整理に課題があるとしているところや改善点が挙げられている点は評価できる。</p> <p>また、懇談会を教育委員会が主催して行うことも検討</p> | <p>「多岐にわたる要望や課題」があるというのは、ある意味当然であり、その多様な民意を市民感覚によるバランス調整をするチェック機関として教育委員会の存在意義があると思う。そういう意味では、「多岐にわたる要望や課題」の整理が重要であるという総括は適切である。</p> <p>また、その整理の際に、「要望」に対して教育委員会が施策によって応えていくべき問題と、国や県レベルでの要望に結びつけるべき問題、さらには問題の共有を出発点として地域の中での協働によって解決していくべき問題という3者を峻別することが重要である。その整理に対応して、頻度や機会を設定する形で行え</p> |

|   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| <p>するとのことを、大いに歓迎する。教育委員会が地域の問題に対する鋭い感応力を失わないためにも主体的に地域の声を汲み取っていただきたい。</p> <p>教育委員会としてのメッセージの発信、今後の教育行政への反映といった課題のとらえ方は適切であり、「B」の総合評価は妥当である。</p> | <p>ば、課題が具体的な解決に向けた取組となっていくと考えられる。</p> |
|---|---------------------------------------|

#### (4) 訪問(学校・幼稚園・保育園)

| 内部評価の妥当性について  | 指導・助言   |
|---|---|
| <p>小規模自治体であることの利点として、幼稚園、各学校、さらに 21 年度には保育園を加えて毎年訪問できていることの意義は大きい。訪問の記録からも突っ込んだ話し合いが行われたことがうかがえる。</p> <p>一方、さらに率直な意見が言える雰囲気が必要であるとの認識や、要望に対する教育委員会として検討を加え、教育行政に生かしていく必要性などの課題の把握も適切である。その意味で、改善点として挙げられているグループ討議形式や、管理職を交えない懇談などの諸点は重要である。また、懇談結果を背景として、教育委員会としての行政検討機能の強化という視点もきわめて適切であり、形式的な訪問評価より何のための訪問であるかを意識しての評価は妥当である。</p> | <p>教育行政の集大成はやはり現場である学校にある。現場の真の問題把握がなされなければ、課題も見えず改善へは繋がらない。そういう意味では、訪問を極力、形式にこだわらない問題共有のための機会として実質化していく努力が、引き続き求められる。</p> <p>国府保育園への訪問記録にも記されている点であるが、保・幼・小の連携は重要であろう。これらの連携が進むためには、生活・学習・社会性などに渡る連携のための議題を適切に設定することを含め、教育委員会が役割をとることが重要である。また、小・中学校間の連携に関しても、その必要性と方法などについて、慎重に検討していくことが求められる。これらは、小規模自治体であるからこそ、きめ細かく実施することが可能な点であろうと思われる。教育委員会が問題を解決できる機能を持てば、現場から要望等必ず出てくるはずである。</p> |

#### (5) 訪問(行事等)

| 内部評価の妥当性について  | 指導・助言   |
|---|---|
| <p>学校、地域の様々な行事に参加し、交流をされていることを評価している点は妥当である。また、「交流・意見交換」と「認識・理解」の二点に関する評価項目は、現状の実施状況からすると妥当であるといえる。この項目の目的は「交流」により「認識と理解」を深めるといふ、「現状視察」的などところに置かれているからである。その立場も理解できるが、もし積極的に「意見交換する」ことを目標に含めるとすれば、「目的」の書き方を含め、改める必要がある。</p> | <p>年間 26 もの行事に参加しており、その努力は評価できる。ただ、「改善点」でも述べられているように、その機会を気軽に意見を交換する場として利用できていない点は残念である。例えば、行事に参加した際、必ず「意見交換メモ」のようなものを、報告書に盛り込むようにし、行事の流れや趣旨に添う形で、教育委員会活動に資する意見を得るようにすべきであろう。</p> <p>町民との連携、開かれた教育行政の推進の観点からも訪問（行事等）は学校以外唯一の住民との交流の場となっている。地域住民の声に敏感に積極的に対応し、ダイナミックに教育行政を進めていただきたい。</p> |